

主題名「あきらめないで」【内容項目:A(5)希望と勇気、努力と強い意志】

教材名「ぼくは『のび太』でした～藤子・F・不二雄」

2年

教材について

(教材について)

世界中で愛されているマンガ「ドラえもん」を誕生させた、藤子・F・不二雄先生。子供から大人にまで愛され、発表されてから50年以上大人気の「ドラえもん」を生み出した藤子・F・不二雄先生は、最初からすごい人ではないかと思いきや、子供の頃、何をするのも遅く不器用で、まるで「のび太」のような子供だったと言います。そんな藤子先生がどのような思いでマンガを描き続けてきたのか、粘り強く頑張ってきた先生を通して考えることで、願いや目標を成し遂げることは、誰しものが大変であり、強い意志と努力の積み重ねがあって初めて実現されることだと気付くことができる教材となっていると考える。

この授業で育てたい児童の心

(ねらいについて)

願いや目標に向かい、一生懸命努力しようとする心情を育てる。

授業の流れ

授業の展開(学習活動の流れ)

- ①「頑張る」とは、どのようにすることか話し合う。
- ②手塚先生の漫画を1か月もかけて描きうつしているときの気持ちを話し合う。
- ③手塚先生から1000ページ描いても、本にするときは300ページしか使わないことを聞いたとき、藤子先生が考えたことを話し合う。
- ④「子どものころ、ぼくは『のび太』でした。」という言葉の続きを考え、「頑張る」ことについて話し合い、振り返る。